

令和3年2月18日 00522号

編集者：佐藤寿春

北見市幸町8丁目4-4(佐藤整骨院内)

NPO法人北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

代表：0157-22-2212 Fax:0157-23-0581

satou.tosiharu@navy.plala.or.jp

北見武道通信

URL <http://www.kitamibudokan.org/>

ニュースレター【事務局情報】



北見市武道振興協議会役員会開催！ 2月11日(木)北見市武道振興協議会(武藤弘司会長)の「令和3年度役員会」が北見市武道館(研修室)で開催されました。令和2年度事業・会計(監査)報告及び令和3年度事業計画・会計予算案を審議しました。定期評議員会は書面評決で行われる予定となりました。(佐藤)

武道振興協会事務所の花シリーズ「ミヤマキリシマ」 ミヤマキリシマは九州特産のツツジです。九州の1000mクラスの高山の山頂付近に自生しています。濃赤の花が沢山咲きました。残念ながら花の名前は不明です。背丈もあまり伸びず花色も多様で鉢植えや狭い庭には欠かせないツツジです。(渋谷)



連載嘉納治五郎師範の教え 柔道の教育的価値「柔道を教育に役立てることについて」

③⑤ 柔道の最終目的は、この普遍的原理を尊重する精神を教え込むことです。何かかと言うと、人が最善活用の方法を実践することで、個人的また集团的に最高の境地に到達出来、更には攻防の技も学ぶことが出来るからです。もし私たちが世界中の社会現象を良く観察するならば、その様態(宗教や哲学、伝統)における全ての道徳は、人間行為の改善もしくは世界の理想達成を意図していますが、それにも拘わらず、事実は反対のように見受けられます。社会の最高から最低に至る各階層の人々は、幼時から成熟年齢までの期間、健康に過ごす生活法や正しい道を学校で教えられてはいますが、私たちは清潔な環境や衛生的な生活を普通に送るルールを、ややもすれば看過しがちです。私たちの社会に、もし光と普遍的な常識を持ち込めたら、・・・つづく(講道館ネット配信より)